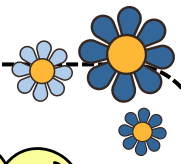
第5回
若者ミーティング
〈REPORT〉



Akashi
Youth Forum

1.WHAT'S ON：
第5回若者ミーティング





DATE　令和８年１０月３日（土）
１０：００-１２：００

PLACE　パピオスあかし６階 こども健康センター
（明石市大明石町１丁目６－１）

MEMBER　中学生…１名　高校生…３名　大学生…３名
若者（２３歳以上）…１名　計８名

PROGRAM
１．趣旨・ルール説明
２．交流タイム
３．グループワーク
４．振り返りタイム
５．市長からのメッセージ

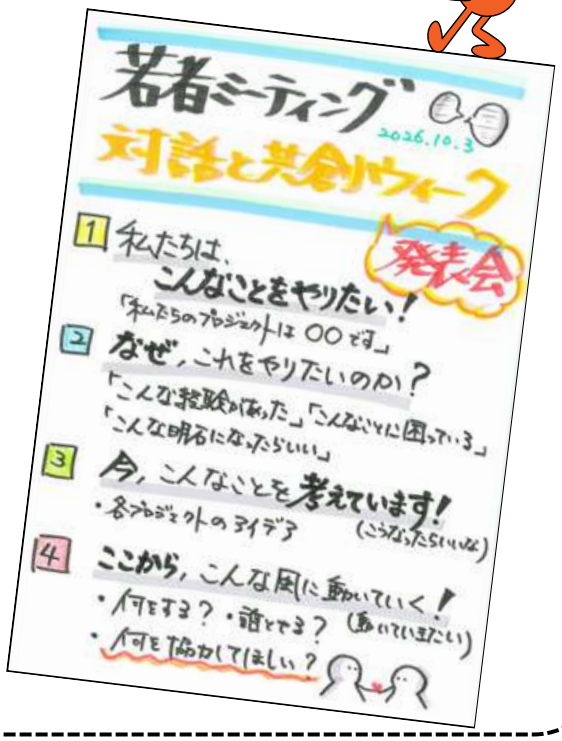


2.HOW TO:
グループワーク

【グループワーク：共創ウィークの発表内容を決めよう】



各グループで現時点でのプロジェクトを、１０月２５日に開催される「あかし新たな共創大発表会＆交流会」で発表するかどうか、どのように発表するかなどを考えました。
また、発表会を終えたあとどのように動いていくかなど、今後の方向性についても話しました。



３．PICK UP：対話と共創ウィーク
大発表会&交流会

１０月１９日から２５日にかけて、明石市では「あかし対話と共創ウィーク」が開催されます。
若者ミーティングでは、最終日に行われる「あかし新たな共創大発表会＆交流会」に参加し、各グループの取り組みを発表します✨各グループのプロジェクトを進めるためのヒントが見つかったり、協力してくださる方が見つかったり、貴重な経験ができる機会です！





明石市では、さまざまな対話と共創のまちづくりが行われています。

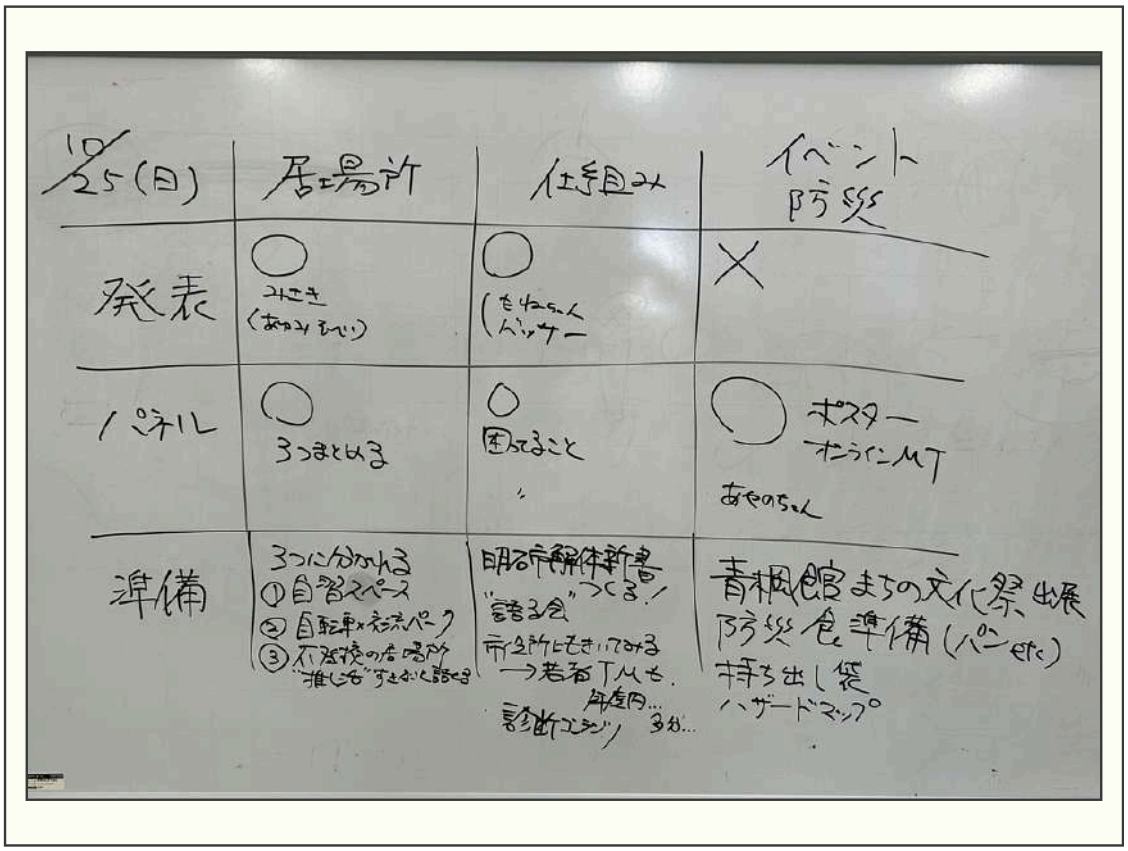


参加予定の大発表会＆交流会！
参加者の皆さんの前で発表したり、発表したアイデアについて参加者の方と意見交換をしたりできます。
広報あかし１０月号（１-３面抜粋）

各グループの参加予定



各グループで大発表会＆交流会にどのように参加するかを決めてもらいました！
ステージでの発表、パネル展示、ポスター発表など、準備の方法も検討してもらいました。



イベント＆防災グループ

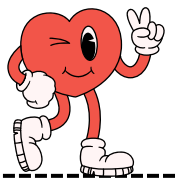
発表：しない
パネル展示：する
・オープンチャットでポスターの準備を進める
・ブース出展の宣伝も兼ねる

居場所グループ

発表：する
パネル展示：する？
・居場所の種類ごとに手分けして資料を作る

仕組みグループ

発表：する
パネル展示：する
・交流会で意見をもらう



共創ウィークの詳細は
こちらの二次元コードから！

4.DISCUSSION:
みんなの意見

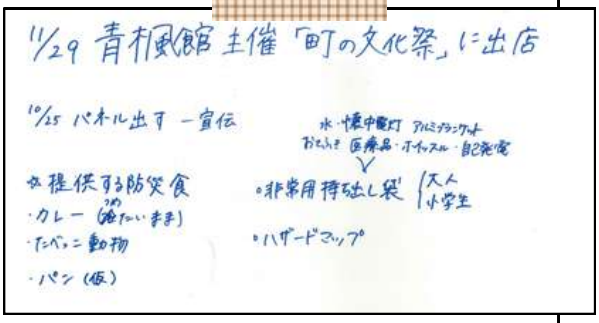
イベント＆防災グループ

【メンバー】
・あやの（中学生）
・こた（高校生）
・ひまり（大学生）
・みずき（若者）
・いろ（若者）



大発表会について

・イベント＆防災グループとしてはポスター展示のみ
・１１月２９日の「町の文化祭」の宣伝をする
・ポスターの内容はオープンチャットで決めて作る



ブース出展の内容について

🌟防災食の試食をしてもらう

・レトルトカレー（ヒートレス）
・たべっこ動物
・パン（仮）

🌟ハザードマップの展示

・来場者の住んでいるあたりにシールを貼ってもらう

🌟非常用持ち出し袋を持ってみよう

・大人用とこども用の２種類用意する
・中身（案）：水、懐中電灯、アルミブランケット、おてふき、医療品、ホイッスル、自家発電機

☑ 防災食の試食を通して、防災への意識を高めてもらう
☑ グループのメンバーそれぞれの得意なことで手分けして準備を進める

居場所グループ

【メンバー】
・あゆみ（高校生）
・そーへい（高校生）
・みさき（大学生）
・しーちゃん（若者）
・まゆちゃん（若者）



🌟前回の続き

自習スペースとしての居場所





・飲食OK
・無料
・ゆったり勉強できる
・２０−３０人くらい入れる
→ユーススペースほどの広さ、規模でなくてもいいので、落ち着いて勉強できるような場所
・開所日／時間…平日、土日祝日の９：００−２２：００
◎不登校の子でも安心して通えるようにしたい
◎２２時までも親に心配されないような、安心できる環境

好きなことができる居場所



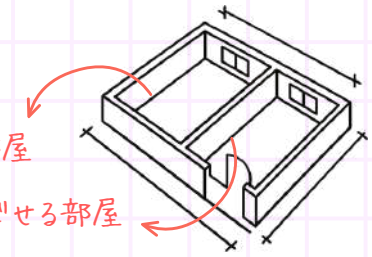
イメージ：古民家のような温かみのある場所



あかしフリースペース☆トロッコ
（HPより）

・部屋がいくつかあり、キッチンもある
・無料で利用できる
・信用できる団体に運営してもらって、市が後援してほしい

・不登校に理解がある場であってほしい
・居場所内でイベントもしたい
・好きなもの・ことで交流できる



◎いつ来ても安心な、ワイワイできたり、静かに過ごせたりする場所

自転車が走れる公園



みなとのもり公園
（神戸市HP「こどもっとKOBE」より）

イメージ：・BMXパーク（福岡県：筑後広域公園）
・みなとのもり公園（神戸市）



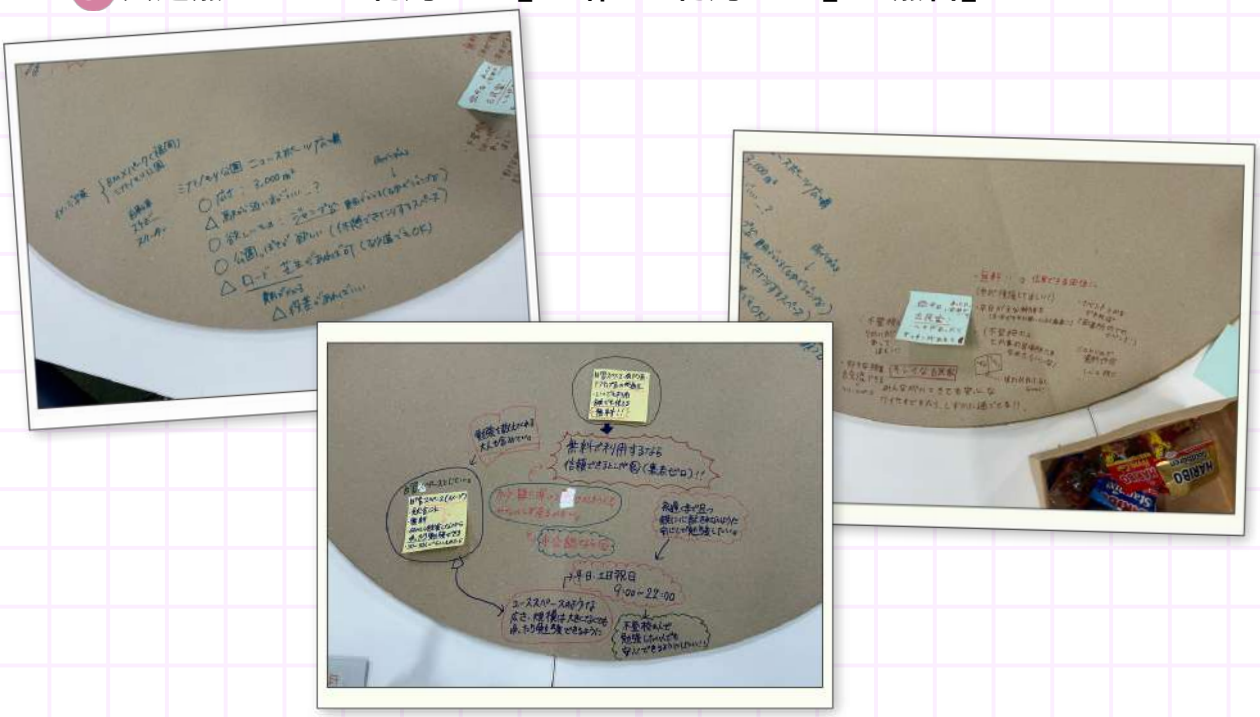
○広さ：３０００平方メートル
△駅から近いほうがいい
○ほしい物：ジャンプ台
○公園っぽさがほしい（休憩できたりするスペース）
△ロード、芝生があればいい

○：必要なもの
△：あったら嬉しいもの



筑後広域公園BMXパーク
（筑後広域公園HPより）

- ３つの居場所とも、共創ウィークでは場所を提供してもらえる方と繋がりたい！
- 共通点「いつでも利用できる」「誰でも利用できる」「無料」



やりたいことを応援する仕組みグループ

【メンバー】
・ばっさー（大学生）
・もねちゃん（若者）
・まりん（若者）



🌟発表内容

明石市解体新書

①なぜやりたいのか

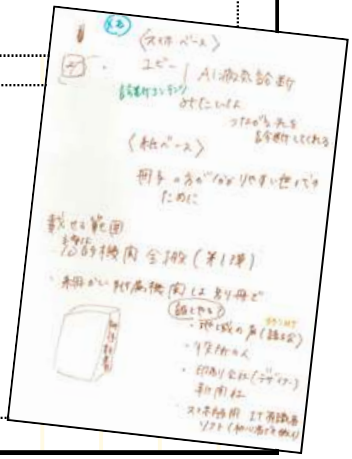
・どういう支援・組織があるのかわからない、どこに相談したらいいのかわからない
・やりたいことがあったときに、どこにつながればいいか教えてくれる窓口がほしい

②プロジェクトのアイデア

・冊子版とスマホ版を作る
〈内容〉
①市役所内の部署でやっていること
②事例、体験談
③対象者
④連絡先（TELとメールアドレス）
⑤場所
⑥手続きフロー

【冊子版】
相談したいことが曖昧な人向けに、最初にチャート診断をつける

【スマホ版】
診断コンテンツを使って適切な部署につなぐ



③これからやること

・市役所に相談する（内容についての調査のため）
・印刷会社に相談する（冊子を作るため）
・スマホ版作成のためのソフトや協力してくれる企業を探す
・地域の声をきく（対面〈タウンミーティング〉、Web、お便り）

④期待できる効果

・若者世代や子育て世代など、多くの人にとって「こんなサポートあるの？使ってみよう」に繋がりやすくなる
・若者に困ったことがあったとき、なるべく早く、適切な機関につなぐことができる
・やりたいことができたときにすぐにサポートを受けられる
・ややこしい手続きをわかりやすくできる

🌟共創ウィーク後の流れ

市役所内

解体新書を作るにあたって、協力が必要な部署に話を聞きに行く

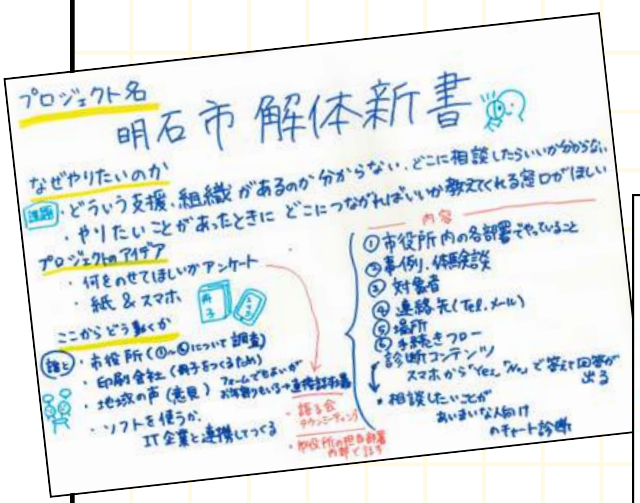
地域の人

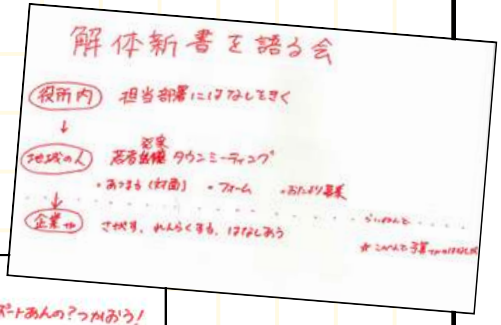
若者発案タウンミーティングを開催
・対面　・Webフォーム　・おたより
→載せてほしい情報等に関して意見を聞く

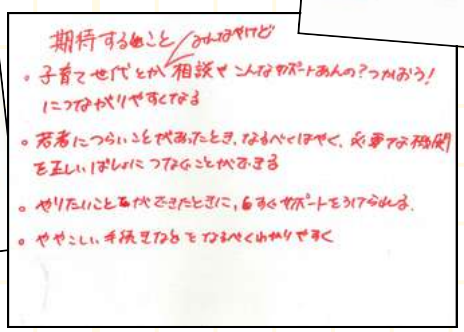
企業など

・デザイン、印刷、スマホ版の作成において協力してもらえる企業を探す、連絡する、打ち合わせをする

※まずは第１版として主要な公的機関を載せ、第２版以降に様々な支援団体や企業を載せたい！







6.LOOK BACK:
当日の様子

第５回若者ミーティングの様子を写真で振り返ります♪
久しぶりに参加してくれたメンバーも一緒に、コミュニケーションタイムで行った絵しりとりでとても盛り上がりました。



第5回若者ミーティングスタート！

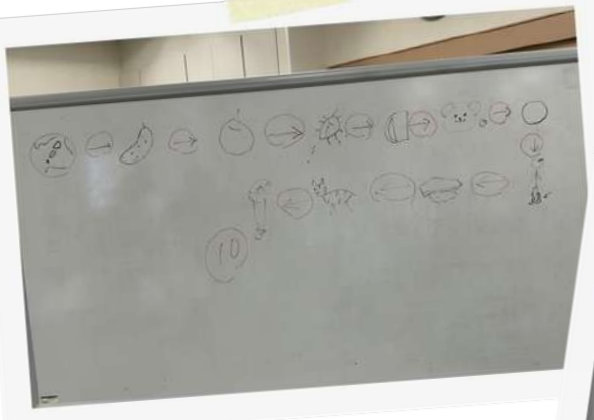


今回のコミュニケーションタイムは絵しりとり。
ホワイトボードを使って2チーム対抗で行いました🔥

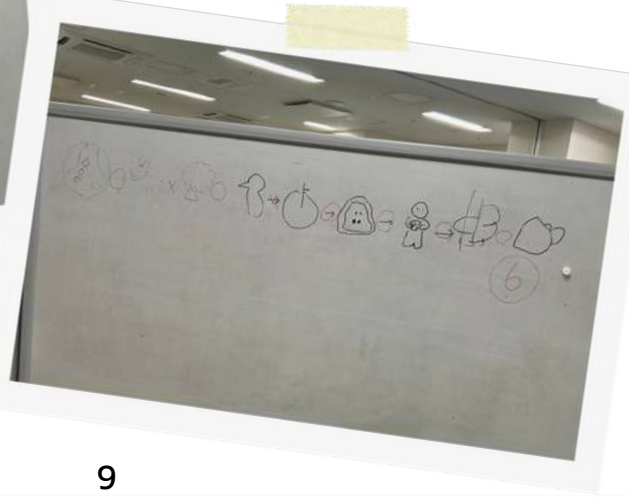




（何を描いてるのかな…？？）



それぞれのチームでいくつ繋がったか確認！
メンバーの個性豊かな絵が並んでいます😊





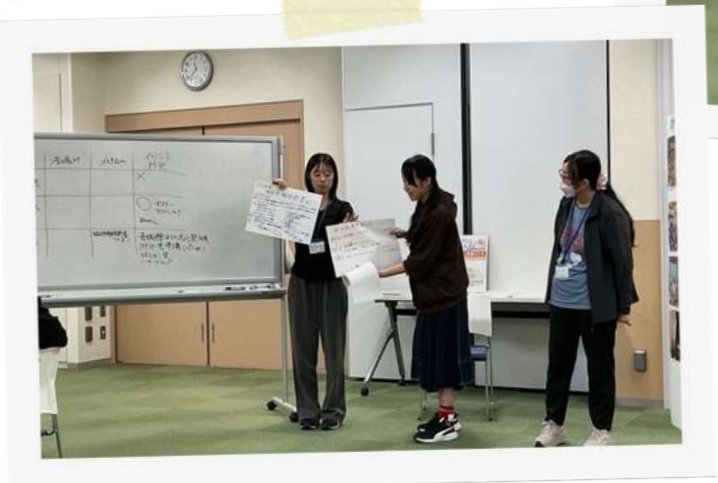
必要なものを調べたり、書き出したりしながら
グループワークを行いました。



最後にグループごとに話し合った内容を
共有してミーティングは終了しました。







まるちゃん（市長）からニコフラ体操の
紹介があり、みんなで踊ってみました。



第５回若者ミーティングに参加してくれた皆さん、ありがとうございました。
共創ウィークで発表していろいろな人に取り組みを知ってもらった上で、第６回以降もどんどん次のアクションを起こしていきましょう✨

明石市　子育て支援室　こども・若者政策課
☎078-918-6073
kodomowakamono@city.akashi.lg.jp